



見えてきた課題

- 1 人口減少や高齢社会に対応した安全・安心で快適な暮らしができる都市構造の構築
- 2 地域の生活実態に応じた公共交通のあり方の検討
- 3 住宅などの耐震化率の向上と増加する空き家等の対策

市民の暮らしをもっとよくするために

多極ネットワーク型コンパクトシティの形成と都市防災力の強化

耐震改修などに係る支援策の拡充と空き家等に対する継続的な支援・指導

地域の意見を反映したよりタイムリーな公共交通ネットワークの見直し

完成間近の津駅前北部土地区画整理事業



平成28年3月26日 奇跡の復活を果たしたJR名松線



ポルタひさいを再生



- ▶ 久居都市開発株式会社の解散
- ▶ コミュニティバスの本格運行を開始
- ▶ 景観行政団体に移行し、津市景観計画を策定

- ▶ 津なぎさまち開港10周年記念事業を開催
- ▶ 津市地域公共交通網形成計画を策定
- ▶ 木造住宅除却補助制度を創設
- ▶ 都市計画道路の見直し原案を作成

▶ 木造住宅耐震診断住宅訪問啓発事業を開始

▶ 大規模建築物耐震診断補助制度を創設

H24

H25

H26

H27

- ▶ 事業プロポーザル(企画提案)による久居駅東側周辺地区整備事業の推進を断念

- ▶ 津市緑化基金の寄付型自動販売機「緑の貯金箱」を導入

- ▶ 危険空き家対策に本格着手
- ▶ 都市計画道路 津駅栄町線と栄町羽所町線の整備完了(土地区画整理事業区域内)



▶ 寄付型自動販売機「緑の貯金箱」



▶ 津なぎさまち開港10周年記念事業



▶ 危険な空き家



▶ 都市計画道路 津駅栄町線